

お客様各位

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご愛顧を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨今のインバウンド需要や世界的な抹茶人気を受け、世界各地での需要が高まり「抹茶危機」とも言われるほど、原料の調達が非常に困難な状況が続いております。

ご承知のとおり、弊社におきましても抹茶の供給に大きな影響が出ており、安定した出荷が難しい状況でございます。

これまで、既存のお客様への供給を最優先とし、新規のお取引を控え、小売店様のご協力のもと、販売数量を制限しながら、なんとか出荷を継続してまいりました。また、購買がご不便な方の為の弊社元庵オンラインショップでの販売も制限し、なるべく既存の流通経路を通じてお届けするよう努めております。

しかしながら、新聞等の報道のように、原料である碾茶の価格が、全体にこれまでの2倍から3倍近くへと高騰し、このままでは、現在の品質を維持することが極めて困難な状況となっております。誠に心苦しい限りではございますが、価格の改定をせざるを得ない状況に至っております。

弊社の実店舗でも1名様につき20g缶もしくは40g缶1点のみの販売としておりますが、午前中のうちに完売してしまうこともございます。また小売店様へのお荷も1品目につき3缶前後に制限させていただいております。

現在は、ご注文を事前にお受けすることも困難となっており、仕入れの急騰や出荷作業の集中により、皆様のご期待に十分にお応えできないこと、誠に申し訳なく存じます。

模倣品の流通も見受けられる中、弊社としましては、長年ご愛顧いただいているお客様に正真正銘、品質の良い抹茶をお届けするため、日々、努力を続けております。しかしながら、状況は依然として厳しく、苦しい決断を迫られることもしばしばでございます。

私どもは、代々契約を結んでいる生産者様から貴重な上級品のお茶を多く仕入れ、品質の維持に努めております。今年は特に京都の市場の高騰は著しく、契約農家様への仕入価格も大きく見直さざるを得ない中、それでもなお、品質・製造・出荷量を落とすことなく全力で取り組んでおります。

品質を守る為に、自らの負担を引き受けながら続けておりますのは、何よりも、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちにほかなりません。価格改定により、ご負担をおかけすること、大変心苦しく存じますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

今後も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、まずはこれまでご縁をいただいておりますお客様に、少しでも良質なお茶をお届けできるよう、引き続き尽力してまいります。

末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。 敬具

令和7年6月吉日

株式会社丸久小山園 小山 元也